

平成 26 年度 スカラネット入力下書き用紙

(大学院・法科大学院)

独立行政法人 日本学生支援機構

【用紙①】

本用紙は 8 ページ (A3 サイズ 2 枚) により構成されています。
「奨学金案内」冊子及び【用紙②】より外してご利用ください。

スカラネット用ホームページアドレス (URL)
<http://www.sas.jasso.go.jp/>

インターネットによる奨学金申込み (スカラネット) にあたっては、「奨学金を希望する皆さんへ」(以下「奨学金案内」) を熟読し、申込内容を決めてください。

「奨学金案内」及び以下の注意事項を参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを点検した上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。電話番号は保有していない場合を除き、すべての欄に入力してください。入力が完了すると、「奨学金申込情報一覧」(この画面を印刷するなどして保存しておくことをお勧めします。)が表示されますので、内容を再確認し、送信ボタンを押してください。なお、送信ボタンを押した後に内容を訂正することはできません。

ご記入いただいた情報は、奨学金貸与業務 (返還業務を含む) のために利用され、その他の目的には利用されません。

氏名	学籍番号
長崎 花子	52114999

研究科の専攻のコード
博前/工学研究科

課程名/研究科名を記入

学校からの指示がある場合のみ記入してください。

受付番号

送信後に記入

入力が完了し送信後、受付番号が画面に表示されます。必ず記入しておいてください。

あなたの識別番号

あなたの識別番号 (ユーザ ID とパスワード) を入力して、送信ボタンを押してください。

ユーザ ID

記入不要

パスワード

記入不要

パスワードはスカラネット入力時は非表示になります。入力がエラーになる場合は、入力した文字を目で見えて確認するため、最初にユーザ ID 欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

確認書の提出

あなた (あなたが未成年 (20 歳未満) の場合は、あなたと親権者または後見人) は、「確認書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名・押印した「確認書」を提出しましたか。

- ◇賞与申込条件等
- ◇個人情報情報の取扱いに関する同意条項
- ※「個人情報情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報が個人情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。
- 提出しました。
- 提出していません。

右のボタンを押して規定等 (保証委託約款を含む) を確認し、了承する場合のみ、申込みを行ってください。

※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

規定等を表示

「提出していません」を選択した場合はスカラネットの次の画面に進めません。学校に「確認書」を提出した後、再度、入力し直してください。

規定等の表示を行わないと、次画面へ進むことができません。

1/8

A-日本学生支援機構奨学金の案内

- ◆第一種奨学金
無利息の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により善く修学困難な者に貸与します。
- ◆第二種奨学金
利息付きの奨学金 (在学中は無利息) で、第一種奨学金よりゆやかな基準によって選考された者に貸与します。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に「確認書」及び必要な証明書類を提出しました。
奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項について正しく記入することを誓約します。

誓約日 平成 26 年 4 月 16 日 氏名 (全角漢字) 長崎 花子

※誓約日は送信後訂正することができません。 氏名 (全角カナ) ナガサキ ハナコ

記入は提出日
送信は送信日

誓約日はスカラネット入力日としてください。ここで入力した誓約日が D-あなたの返還誓約書情報における成年判定の基準日になります。

学生本人の本名を、全角漢字及び全角カナで入力してください。振込口座の名義は、ここで入力した氏名と同一のものに限ります。「奨学金案内」19 ページ「文字入力」も参照してください。

氏名に外字、ヲは使用しないでください。
(例) 高→高、崎→崎、吉→吉
キコウ カラル→キコウ カオル
姓・名欄ともに、「スペース」は入力しないでください。(ミドルネームはつなげて入力してください)。
(例) 奨学 ジョン 太郎
→奨学 ジョン太郎
名前が長い場合は、入るところまで入力してください。

2/8

C-保証制度

1. あなたが選択する保証制度について教えてください。

- (1) 連帯保証人・保証人を選任します。
- (2) 機関保証に加入します。

希望する保証制度を選択してください (「奨学金案内」8 ページを参照)。

D-あなたの返還誓約書情報

1. あなた自身について入力してください。

- (1) あなたのお名前は △△ ○○さんですね。 (2) ○ 男 女
- (3) あなたの生年月日を記入後、「成年判定」ボタンを押してください。
(3) (和暦) 平成 2 年 4 月 4 日 成年判定

(4) あなたの住民票に記載されている住所を記入してください。
(4) (郵便番号) 899-9999 住所検索

住所1 (自動入力) 県 市 町
住所2 (番地以降) 1-14

(5) あなたの電話番号を記入してください。 (5) 095-800-0000
携帯電話の電話番号を記入してください。 (携帯) 090-9999-9999

(6) メールアドレスをお持ちの方はアドレスを半角60文字以内で記入してください。
(6) nagasaki@~~~

2. 連帯保証人・保証人について

(1) 連帯保証人について入力してください。

- ・原則として、父母、兄弟姉妹またはおじ・おば等にしてください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理（破産等）中の人は、連帯保証人への選任は認められません。

(a) その氏名 姓 名
(a) 漢字 (全角漢字) 長崎 太郎
カナ (全角カナ) ナガサキ タロウ

(b) その生年月日 (b) (和暦) 昭和 33 年 5 月 5 日 生

(c) あなたとの続柄 (c) 父

(d) その住所 (d) (郵便番号) 899-9999 住所検索

住所1 (自動入力) 県 市 町
住所2 (番地以降) 1-14

(e) その電話番号 (e) 095-800-0000
その携帯電話の電話番号 (携帯) 090-8999-9999

(f) その勤務先と勤務先電話番号 (f) 〇〇〇 (株)
095-800-0001

※連帯保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 無職

(2) 保証人について入力してください。

- ・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理（破産等）中の人は、保証人への選任は認められません。

(a) その氏名 姓 名
(a) 漢字 (全角漢字) 長崎 次郎
カナ (全角カナ) ナガサキ ジロウ

(b) その生年月日 (b) (和暦) 昭和 35 年 6 月 5 日 生

(c) あなたとの続柄 (c) おじ

(d) その住所 (d) (郵便番号) 899-9999 住所検索

住所1 (自動入力) 県 市 町
住所2 (番地以降) 14-14

(e) その電話番号 (e) 095-800-0002
その携帯電話の電話番号 (携帯) 090-7999-9999

(f) その勤務先と勤務先電話番号 (f) 〇〇〇市役所
095-800-0002

※保証人が無職の場合は、右記にチェックを入力してください。 無職

(g) 連帯保証人と保証人は別生計ですね。 (g) はい いいえ

※連帯保証人、保証人に相応しい人物かどうか、入力情報を元に判定を行います。年齢による判定では、各人物の誓約日（B-誓約欄で入力した年月日）時点での年齢を元に判定を行います。

B-誓約欄で入力した姓名が表示されます。

和暦	西暦	和暦	西暦
昭和 60	1985	平成 1	1989
61	1986	2	1990
62	1987	3	1991
63	1988	4	1992
64	1989	5	1993

生年月日を入力し「成年判定」ボタンを押すと、年齢（成年か未成年か）に応じて親権者（未成年者後見人）欄が表示されます。元号（昭和/平成）の間違いに注意してください。「成年判定」ボタンを押した後に、生年月日の入力間違いに気付いたときは、正しく入力し直してから再度「成年判定」ボタンを押してください。成年判定は、B-誓約欄で入力した誓約日が基準日となります。

(4) 住民票に記載されている住所を事前に確認してください。

・住所の郵便番号を事前に確認してください。郵便番号入力し、必ず住所検索ボタンを押してください。入力した郵便番号に該当する住所が「住所1」に表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所1」に表示された住所以降を「住所2」に入力してください。※③ ページ住所の入力例を参照してください。
・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらとも入力してください。

C-保証制度で(1)を選択した人に表示されます。「奨学金案内」8ページを参照。

注意！連帯保証人・保証人の入力をする前に、必ずその方の承諾を得る必要があります。ここで入力した連帯保証人及び保証人は、採用されると返還誓約書に印字されます。返還誓約書の提出にあたっては、これらの方の署名・実印押印及び所定の書類が必要となります。返還誓約書や書類に不備があると奨学生の資格を失うこととなります。

(1) 連帯保証人とはあなたと連帯して返還の責任を負います。あなたが未成年の場合、連帯保証人には必ず親権者（または未成年者後見人）を選任してください。あなたが成年の場合も、原則として父母を選任してください。父母を選任できない特別な事情がある場合は、未成年者を除く兄弟姉妹・おじおば等を選任してください。

(2) 保証人とはあなたや連帯保証人が返還できなくなった場合、あなたに代わって返還する人です。原則として、父母を除く4親等以内の成年親族（③ ページ図を参照）のうちあなたや連帯保証人と別生計の人を選任してください。また、申込時に65歳未満となる人を選任してください。

※あなたが貸与終了時に満45歳以上となる場合は、連帯保証人や保証人は貸与終了時に満60歳未満の人でなければいけません。

※あなたの配偶者及び未成年や学生等保証能力のない人を連帯保証人・保証人に選任することはできません。

※例外として、4親等以内の親族に該当しない成人を連帯保証人・保証人にする場合、及び65歳以上になる人を保証人に選任する場合は、返還総額の返還を確実に保証できる人を選任してください。この場合、返還誓約書提出の際に「返還保証書」及び資産等に関する証明書の提出が必要となります。

※連帯保証人・保証人の選任について、わからないことがあれば学校に確認してください。



人的保証選択者が記入

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙（大学院・法科大学院）

機関保証選択者が記入

2. 本人以外の連絡先について

(1) その氏名

	姓		名
(1) 漢字（全角漢字）	<input style="width: 80px;" type="text"/>	<input style="width: 80px;" type="text"/>	<input style="width: 80px;" type="text"/>
カナ（全角カナ）	<input style="width: 80px;" type="text"/>	<input style="width: 80px;" type="text"/>	<input style="width: 80px;" type="text"/>

(2) その生年月日 (2) (和暦) 年 月 日生

(3) あなたの続柄 (3)

(4) その住所 (4) (郵便番号) -

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降)

(5) その電話番号 (5) --

その携帯電話の電話番号 (携帯) --

C-保証制度で(2)を選択した人に表示されます。

機関保証に加入する人は、あなた（本人）以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに送付する重要な書類が届かない場合に、ここに入力した連絡先に、あなたの住所・電話番号を照会することがあります。

注意！「本人以外の連絡先」の入力をする前に、必ずその人の承諾を得てください。ここで入力した「本人以外の連絡先」は採用されると返還誓約書に印字されます。万一返還誓約書に自署してもらえないと不備となり奨学生の資格を失うこととなります。

住所の郵便番号を事前に確認してください。郵便番号入力後、必ず住所検索ボタンを押してください。入力した郵便番号に該当する住所が「住所 1」に表示されますので、お住まいの住所を選択してください。「住所 1」に表示された住所以降を「住所 2」に入力してください。※左記住所の入力例を参照してください。
・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらも入力してください。

住所の入力例

(郵便番号) - ← 押下

注意！
表示された住所一覧の中から、正しい住所を選択してください。

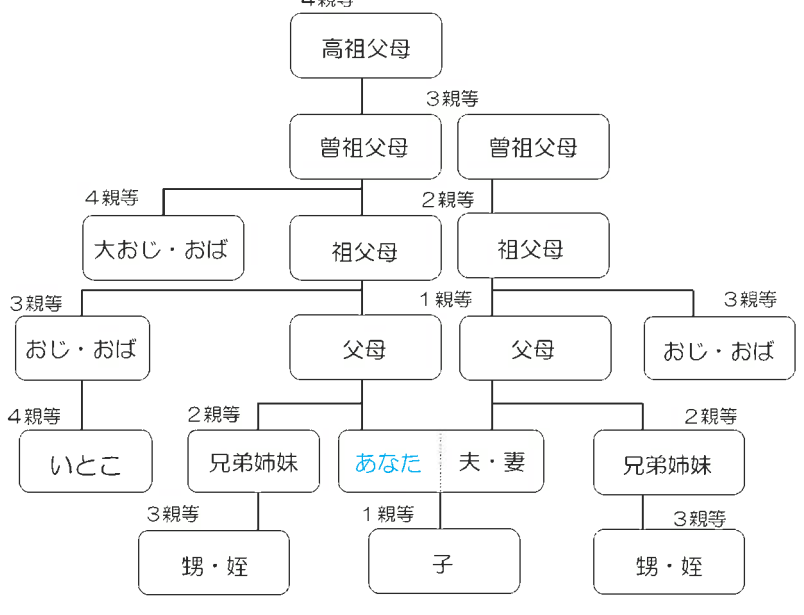
- 住所1(自動入力)
- 東京都 新宿区 市谷本村町 1丁目
 - 東京都 新宿区 市谷本村町 2丁目
 - 東京都 新宿区 市谷本村町 3丁目

住所2(番地以降)

注意！
※番地以降を入力してください。入力漏れがあると次の画面に進めません。
なお、番地以降のない住所は、住所 2 欄に全角で「」（ピリオド）を入力してください。
※マンション・アパートの名称にローマ数字（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲなど）は使用できません。算用数字（1・2・3など）を入力してください。
※住所 2 欄には、住所 1 欄の表示部分を入力しないでください。
上記例の場合、住所 1 欄で「1 丁目」を選択し、住所 2 欄に誤って「1 丁目 99-9 ……」と入力した場合、届出内容は「1 丁目 1 丁目 99-9 ……」となります。

参続照柄

あなたから見た親族の続柄



4 親等以内とは、おじ・おば・いとこ等のことです。

注意！
連帯保証人・保証人の入力をする前に、必ずその方の承諾を得る必要があります。

連帯保証人や保証人の続柄が適切でないときされた場合は、エラー表示となり次の画面に進めません。その場合は一旦入力を中断し、学校に相談してください。

E-奨学金申込情報

1. あなたの希望する奨学金を1つ選択してください。
- (a). 第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。
- (1) 第一種奨学金のみ希望します。
 - (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
 - (3) 第二種奨学金のみ希望します。
- (b). 併用貸与を希望する人のみ記入してください。
- (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
 - (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。
 - (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
 - (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。
- (c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ記入してください。
- (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。
 - (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
 - (10) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
 - (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- 上記 (8)、(9)、(10)、(11) を選択した人は奨学生番号を記入してください。

奨学生番号

半角数字 (例:)

F-あなたの在学情報

1. 大学院
- (1) あなたの大学院名を確認してください。 (1) ×× 大学大学院
- (2) あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。 (2)
- (3) あなたの在学している課程を選択してください。 (3)
- (4) あなたの在学している研究科を選択してください。 (4)
- (5) あなたの在学している研究科の専攻のコードを記入してください。
- (注) 専攻コードについては学校へ確認の後記入してください。 (5)
- (6) 年次を記入してください。 (6) 年次
- (7) 昼夜課程を選択してください。 (7) 昼 夜 通信 昼夜開講
- (8) あなたの入学年月を記入してください。
- (注) 入学年月（特に編入学者）は必ず学校へ確認の後記入してください。
- (8) 西暦（4桁） 年 月入学
- (9) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。
- (9) 西暦（4桁） 年 月修了（見込）予定
- (10) あなたの修業年限を記入してください。 (10) 年 カ月

2014年4月現在 1年次

修業年限	入学年	修了予定年
2年	2014/4	2016/3
3年	2014/4	2017/3
4年	2014/4	2018/3
5年	2014/4	2019/3

2014年4月現在 2年次

修業年限	入学年	修了予定年
2年	2013/4	2015/3
3年	2013/4	2016/3
4年	2013/4	2017/3
5年	2013/4	2018/3

2014年4月現在 3年次

修業年限	入学年	修了予定年
3年	2012/4	2015/3
4年	2012/4	2016/3
5年	2012/4	2017/3

2014年4月現在 4年次

修業年限	入学年	修了予定年
4年	2011/4	2015/3
5年	2011/4	2016/3

2014年4月現在 5年次

修業年限	入学年	修了予定年
5年	2010/4	2015/3

「奨学金案内」19ページを参照のうえ、希望する1つを選択してください。

【奨学生採用候補者（以下「予約採用者」）の方へ】奨学金の種類変更（第二種→第一種へ、または第一種→第二種へ）を希望する予約採用者は、以下のように入力してください。

- 予約採用の奨学生番号が決定している場合
→ (8) または (9) を選択し、下の奨学生番号欄に予約採用の奨学生番号を記入する。
- 予約採用の奨学生番号が未決定の場合
→ (a) の (1) または (3) を選択し、別途「変更希望」であることを学校担当者へ申し出る。

(c) 第一種・第二種どちらか一方の予約採用者が、定期採用でさらにもう一方を申込み、併用貸与を希望する場合は、以下のように入力してください。

- 第一種を予約、第二種を定期採用で申し込む→(10)
- 第二種を予約、第一種を定期採用で申し込む→(11)

なお、予約採用者で奨学生番号が未決定の場合、下の奨学生番号欄の記入は不要です。

(8) (9) を選択した人は、必ず入力してください。

(2) 学籍番号に英数字以外の文字が使われている場合、学校の指示に従ってください。

法科大学院の人は

(3) あなたは法科大学院の課程に在学していますね。○はい ○いいえと表示されます。

↓ 記入不要

(3) (4) はプルダウンに表示された中から選択してください。

(5) 学校からの指示がない場合は未入力がかまいません。

(6) 卒業年月に合わせた実質年次を入力してください。

(例) ○一貫制博士課程の3年次
→3年次
○2年次休学のため3年次へ進学できなかった場合→2年次
実質年次がわからない場合は学校に確認してください。
長期履修課程に在学する人は、学校の指示に従い入力してください。

(7) 通常は「昼」または「夜」を選択します。昼夜開講は該当者のみ選択してください。

(9) 通常は正規の修了予定年月を入力します。例えば新入生で2年課程の人は2016年3月になります。なお、年度途中修了など特別な事情により、卒業月が3月以外になる研究科に在籍する場合は学校に確認してください。過去休学をしたことがある人は、入学当初の修了予定年ではなく、今現在の修了予定年を入力してください。

(10) 修業年限とはあなたの課程が何年課程のものかという意味です。※現時点からあと何年かという意味ではありません。

参考

Gー奨学金貸与額情報

1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。
 (1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。
 (1) 修士課程 ○5万円 8万8千円
 博士課程 ○8万円 ○12万2千円
2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。
 (1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。
 (1) ○5万円 8万円 ○10万円 ○13万円 ○15万円
 (2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。
 (2) 西暦（4桁）[2014]年 [4] 月
 （注）奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。
3. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。
 (1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。
 1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。
 (1) ○はい いいえ
 (2) はいと答えた人は、希望する額を選択してください。
 (2) ○10万円 ○20万円 ○30万円 ○40万円 ○50万円
4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。
 (1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。
 (1) 利率固定方式 ○利率見直し方式

貸与月額は「奨学金案内」6 ページを参照してください。

スカラネット入力時は、あなたの情報から判定された月額のみが表示されます。

法科大学院の人は
 (2) 15万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。あなたは増額貸与を希望しますか。
 (2) ○4万円 ○7万円 ○希望しない
 (3) あなたは何月分から貸与を希望しますか。と表示されます。

春の定期採用に申込みする人は、2014年4月～9月のいずれかの月を選択してください。
 3. で入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は、2014年4月を選択してください。

入学時特別増額貸与奨学金は入学した課程において、1回しか受けることができません。
 そのためすでに、別の採用の種類で入学時特別増額貸与奨学金を申し込んだことがある場合は、「いいえ」を選んでください。
 編入学の人で入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は「いいえ」を選択して学校へ申し出てください。

返還時の金利の取扱いを選択する項目です。詳しくは「奨学金案内」20ページを参照してください。

「はい」と答えた人は必ず奨学生番号を入力してください。この欄には貸与が終了したもののみ入力し、現在貸与中のものは、Eー奨学金申込情報に入力してください。

法科大学院の人は
 なお、修士・博士前期・専門職課程で第一種奨学金の貸与を受けたことがある人は、その奨学生番号を記入してください。と表示されます。

「学種」とは修士課程相当・博士課程相当の別をいいます。
 過去に第一種奨学金の貸与を受けた人が、同一学種で新たに第一種奨学金を希望する場合は、貸与期間が短縮されたり、申込ができない場合があります。詳しくは、学校に確認してください。

5/8

Hーあなたの履歴情報

1. あなたの最終学歴を記入してください。
 1. 西暦（半角数字4桁）[2014]年 [3]月 [長崎大学] 卒業または退学
2. あなたはこれまで日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与を受けたことがありますか。
 2. はい ○いいえ
 「はい」と答えた人はその時の奨学生番号で採用年度の新しいものを記入してください。
 なお、今回申込と同一課程で、第一種奨学金の貸与を受けたことがある人は、その奨学生番号を記入してください。
 2. 奨学生番号 [810] [04] [000000]
 半角数字（例： [610] [06] [999999]）

I-あなたの所得情報

1. あなたの収入について該当する項目を記入してください。

(1) 定職・アルバイトについて該当する項目を記入してください。

		平成25年分		平成26年分	
		収入金額（年額・税込）		就労時間	
		前年	／本年見込	前年	本年見込
定職	勤務先		万円		
			万円		
アルバイト	〇〇〇	〇〇	30万円	10万円	〇時間
			万円	万円	時間
			万円	万円	時間
父母等からの給付額	仕送り・授業料等も	40万円	80万円		
奨学金（現在申込中のものは除く）		60万円	0万円		
その他の収入（内容）（全角20文字以内）		万円	万円		

I-あなたの所得情報については、「奨学金案内」14・15ページを参照のうえ入力してください。

(1) 基本的に前年の収入のみを入力してください。ただし前年と本年見込が違う場合は、本年見込で判定しますので、以下の点に注意して入力してください。

○前年収入の合計>本年見込の合計の場合は、前年と本年見込の両方入力してください（ただし本年見込の合計が「0」にならないようにしてください）。

○前年収入の合計<本年見込の合計の場合は、本年見込のみ入力してください。

※緊急・応急採用の申込みをする人は、前年欄に家計急変前の収入金額を、本年見込欄に家計急変後の収入金額（年収見込）を入力してください。

預貯金の取り崩し等が該当します。

↓ 以下 該当者のみ

(2) 定職又は週21時間以上のアルバイトに従事している人のみ記入してください。

(a) 退職・休職もしくはアルバイトの週当たり就労時間を21時間未満に減少する意思がありますか。

(a) ○あります ○ありません

(b) 「あります」と答えた人はその予定時期を記入してください。

(b) 西暦（4桁） 年 月 日

(3) 配偶者のいる人はその氏名及び年齢を記入してください。

姓 名

(3) 氏名

年齢 歳

(4) 配偶者の収入状況（定職収入のみ）を記入してください。

		収入金額（年額・税込）	
		前年	／本年見込
給与所得の場合	勤務先	万円	万円
給与所得以外の場合	職業	万円	万円

給与所得の場合は、源泉徴収票の「支払金額」を入力してください。

給与所得以外の場合は、確定申告書の「所得金額」を入力してください。

2. あなたの特記情報について記入してください。

災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択肢の中に含まれている場合は該当のものを選択してください。

▼

ブルダウンから該当の災害を選択してください。

※「東日本大震災」を選択できる方は、第一種奨学金を希望した方で、証明書類の提出により、機構の基準に該当する被災者と認められる方に限ります。

そのため「東日本大震災」を選択する前に、まずは学校へ相談してください（被災者と認められない場合、「東日本大震災」は選択できません）。

7/8

J-あなたの研究情報

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。（全角50字以内）（25×2）

全員記入必要

2. あなたの大学院進学目的と研究計画を記入してください。（全角400字以内）（25×16）

全員記入必要

3. あなたのこれまでの研究内容（提出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について記入してください。
ただし、修士・博士前期課程1年および博士（医・歯・獣医・薬学）課程1年は記入の必要がありません。

（全角400字以内）（25×16）

**修士・博士前期1年次
& 博士（医・歯）1年次 は 記入不要**

あなたの研究情報

本項目に半角英数字や半角カナ文字は使用できません。数式・記号を含め全角文字で入力してください。また全角文字で入力しても、以下表の文字は使用できません。適宜類似の常用漢字等を使用してください。表<使用できない文字>

・	°		°	、	Σ	L	f	△	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
i	ii	iii	iv	v	vi	vii	viii	ix	x
cc	cm	kg	kk	km	mm	mg	mm	kg	tel
ミリ	キロ	センチ	メートル	グラム	トン	アル	ヘル	ドル	アップ
カード	ドル	セント	メートル	グラム	トン	アル	ヘル	ドル	アップ
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

専門職大学院（法科大学院を含む）の1年の人も入力不要です。

K-家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。

注）緊急・応急採用の場合はできるだけ具体的に記入してください。

（全角200字以内）（25×8）

全員記入必要

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。特に、緊急・応急採用の申込みをする人は、家計急変の事情をできるだけ詳しく入力してください。

8/8

□ 奨学金振込口座情報

余白に書いてください

- 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。
 - 右のボタンを押して金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。 (1)
 - 金融機関名を選択してください。 **〇〇銀行** (2)
 - 右のボタンを押して支店名の読みの先頭1文字を選択してください。 (3)
 - 支店名を選択してください。 **〇〇支店** (4)
- 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

普通（総合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。 確認用
- 口座名義人を入力してください。

(口座名義人は本人に限ります)

姓 名

注意！奨学金振込口座情報の入力を誤ると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。
 振込口座は、あなた（申込者本人）名義の普通預金口座のみです。父母等の口座へは振込みできません。貯蓄預金口座は取り扱いしません。一定期間以上取引がない口座（休眠口座）は使用できません。
 ①信託銀行・信用組合・農協・ゆうちょ銀行・外資系銀行・ネットバンク等（新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行等）は取り扱いしません。
 ②インターネット支店は不可です。出張所の場合は、預金通帳に記載の店名を選択してください。また、名前の似ている支店に注意して、正しく選択してください。（例：新宿支店と新宿中央支店）
 ③金融機関・支店統廃合等があり、お持ちの通帳・カードと今の口座番号等が違う場合もあります。入力前に、金融機関に問い合わせるなどして、現在の口座の状況を確認してください。
 ※手元に「預金通帳」を置いて、確認しながら入力してください。

B-誓約欄に入力した姓名（全角カタカナ）と一致しないと、次の画面には進めません。特にミドルネームがある場合は注意してください。

□ 緊急・応急採用情報

家計急変の事由を1つ選択してください。

(注) (5)～(8)、(10)～(12)までは各事由により著しく支出が増大または収入が減少したもので、(15)は家計支持者からの補助を受けずに、本人収入のみで就学している場合のみ。

- (1) 家計支持者が会社の倒産等により解雇または早期退職したため。
- (2) 家計支持者が死亡したため。
- (3) 家計支持者が離別したため。
- (4) 家計支持者が破産したため。
- (5) 病気
- (6) 事故
- (7) 会社倒産
- (8) 経営不振
- (9) その他家計支持者の給与・収入が激減したこと等によるため。
- (10) 火災
- (11) 風水害
- (12) 震災
- (13) 災害救助適用者であるため。
- (14) 学校廃止
- (15) 本人の収入減少及び支出増大に伴う経済困難

- 家計急変の事由が生じた年月を記入してください。

2. 西暦 (4桁) 年 月
- 緊急採用（第一種）奨学金を申込む人のみ、希望する貸与始期を記入してください。

3. 西暦 (4桁) 年 月
- 家計基準該当事由を選択してください。
 - (1) 今後1年間の所得金額が収入基準額以下になるため。
 - (2) 年間の支出総額が著しく増大又は収入金額が著しく減少したため。（年間の支出金額が著しく増加した人はA欄を記入してください。）
 - (3) その他上記以外の家計急変により就学継続が困難のため。

- A. これまでに特別に支出した額、またこれから特別に支出が見込まれる額を記入してください。
- (例：家財修復費、医療費等)
- | 事由 | 金額 |
|-------------------------------|----|
| (例：台風による家屋の損壊) | |
| これまでに <input type="text"/> 万円 | |
| これから <input type="text"/> 万円 | |
- 全角10文字以内

(注) この情報欄は、申込画面においては 7/8 画面の「K-家庭事情情報」欄の後に表示されます。緊急・応急採用の申込者のみ記入してください。

貸与始期は、家計急変事由が生じた年月（申込みから12カ月以内。入学した月を限度として選及可）以降を選択してください。

上記1.（家計急変の事由）で(1)～(4)、(7)～(9)を選択した人は(1)を選択してください。(5)～(6)、(10)～(12)を選択した人は(2)を選択し、A欄を記入してください。(13)～(15)を選択した人は(3)を選択しA欄を記入してください。

病気・事故・火災・風水害・震災により生命・損害保険等を受けてもなお、支出が著しく増大した等を事由とする場合、学校の指示に従い認定を受け、支出事由を明らかにしたうえで、これまでの費用とこれからの支出見込額を入力してください。

記入内容を点検しましょう！

- 氏名は本名で記入しましたか？
- 住所・電話番号をもれなく正確に記入しましたか？
- 収入金額について、該当する欄に該当する数字を記入できていますか？
- 口座番号を正確に記入しましたか？